

【 議 事 1 】

令和3年度地域公共交通確保維持改善事業
（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）
に関する事業評価について

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

別添 1

令和 4 年 月 日

協議会名：下関市地域公共交通会議

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）
下関市（豊田） 全路子線	豊田総合支所 ～ 上全路子	・医療機関等への時刻表掲示や制度周知のチラシを作成し、運行区域の自治会へ回覧を実施。また、自治会アプリへ時刻表等の掲載し、利用促進を図った。 ・定期的な車両内部の消毒・換気を行い、安心して利用できる環境作りに務めた。 ・委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認し、運行形態等の見直しを実施した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	B （4路線） 目標利用者数 2,350人/年 実績利用者数 2,284人/年 目標達成率 97.2% 新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や利用頻度の高い利用者が身体的理由等から乗降車困難になった事等により、利用者が減少し、目標は達成できなかった。	・生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。 ・新型コロナウイルス感染症に関する状況を注視し、安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
下関市（豊田） 一の俣線	豊田総合支所 ～ 佐野		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（豊田） 今出線	豊田総合支所 ～ 地吉		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（豊田） 一の瀬線	豊田総合支所 ～ 中の瀬		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（菊川） 縦ノ木・保木線	バスターミナル ～ 縦ノ木	・自治会を通じてチラシを配布し、新たな利用者の確保に努めた。 ・定期的な車両内部の消毒・換気を行い、安心して利用できる環境作りに務めた。 ・委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認し、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しを実施した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	B （3路線） 目標利用者数 5,610人/年 実績利用者数 3,948人/年 目標達成率 70.4% 新型コロナウイルスの影響による屋内施設の臨時休館等に伴う外出控えや、利用学生の卒業等により、利用者が減少し、目標は達成できなかった。	・再編実施計画に基づき、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや便数、経路、運行形態等、生活バス路線のさらなる具体的な見直しに取り組む。
下関市（菊川） 内日・田部循環線	バスターミナル ～ 内日下 ～ バスターミナル		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（菊川） 久野線	バスターミナル ～ 多々良		A 計画どおり事業は適切に実施された。		

《 評 価 基 準 》

④ 事業実施の適切性：

生活交通確保維持改善計画に基づく事業が適切に実施されたかを、A、B、Cの3段階で評価する。
計画どおり実施されなかった場合には、理由等を明らかにする。

A：事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された

B：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった

C：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

令和3年度（R2年10月～R3年9月）下関市生活バスの補助対象7路線については、
全ての路線で計画通り適切に実施されたため「A」判定とした。

⑤ 目標・効果達成状況：

生活交通確保維持改善計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、
設定した目標ごとに「A、B、C」の3段階で評価する。

目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上明らかにする。

A：事業が計画に位置付けられた目標を達成した

B：事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった

C：事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった

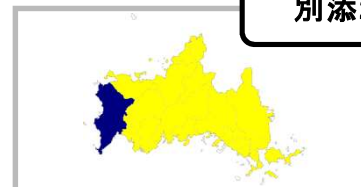
令和3年度（R2年10月～R3年9月）の事業について
豊田地域、菊川地域の両地域とも目標値は達成していないが、目標値の7割を達成しており、「B」判定とした。
※ A：目標値を達成した地域 B：目標値の7割を達成した地域 C：目標値の7割を達成できなかった

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 4 年 1 月 日

協議会名：	下関市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	合併前の菊川、豊田、豊浦、豊北町地域においては、住民の移動手段を確保するためそれぞれ生活バスが運行されていたが、地域によって運行の態様等様々であったため、合併協議において新たな制度の構築がされ、4 町地域のバス交通の制度について見直しを行い、サービス水準を統一し、地域間における公平性を図るとともに、地域の状況にあった移動手段を確保するため、平成 20 年度に「下関市地域交通総合連携計画」を策定した。 この基本方針に基づき、各地域内での整備方針を定めるとともに、平成 21 年度、「地域公共交通活性化・再生総合事業」の支援を受け、実証運行を経て、平成 22 年 4 月から本格運行を実施した。 平成 30 年 3 月には下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）を策定し、今後も継続的な公共交通を維持・確保するために地域公共交通確保維持事業を活用し、住民の生活交通手段を存続させていく必要がある。

令和3年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 下関市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



下関市の概要

- ・平成17年2月に1市4町が合併
- ・人口 26万9千人
- ・面積 715.89平方キロメートル
- ※平成27年国勢調査より

下関市地域公共交通会議の構成員 下関市連合自治会 サンデン交通(株)
ブルーライン交通(株) 山口県タクシー協会 西日本旅客鉄道(株)
交通労連山口県支部 中国運輸局山口運輸支局 下関商工会議所
下関警察署 山口県下関土木建築事務所 下関市社会福祉協議会
下関市立大学 山口河川国道事務所 下関市(都市整備部・建設部・港湾局)

概 要

下関市は、平成17年に旧下関市と旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町の1市4町が合併し、広い市域を持つ事となった。

合併前の4町地域では、住民の移動手段としてそれぞれの態様で生活バスが運行されていたが、合併後においてサービス水準の統一と地域間における公平性確保のため、制度の見直しを行い、日常生活に必要な地域内移動及び広域移動を担う鉄道や幹線バスへの接続手段確保等、運行方法の検討と構築を行って来た。

こうした地域内の移動や、広域の交通機関への接続などについて、持続可能な地域交通を確保・維持する取組みとして地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し運行を行っている。

協議会の主な取り組み

- ・交通空白地域におけるフィーダー交通の導入
- ・「下関市総合交通戦略」進捗管理
- ・公共交通利用促進

協議会における検討

- ・第27回(令和3年1月6日)
地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー、バリアフリー化設備等整備)に関する事業評価について
菊川町生活バス「樅ノ木・保木線」貨客混載について
- ・第28回(令和3年6月21日、文書審議)
下関市生活バス 地域内フィーダー系統確保維持計画について
令和2年度自家用有償旅客運送の運行実績について
下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画)の進捗管理について
- ・第29回(令和3年7月19日)
下関市生活バス(菊川)における貨客混載事業について
山口宇部空港とJR下関駅を結ぶ乗合タクシーの運行について

下関市地域公共交通会議 事業の評価

定量的な目標・効果

(目標) 令和3年(2021年)度 豊田地域 2,350人/年・菊川地域 5,610人/年

(効果) 生活バスを維持することで、買物や通院など各地域内における生活のための移動手段が確保され、高齢者等の外出促進が図られると共に、幹線系統に接続することで広域移動の機会についても確保される。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

予定していた利用促進策（地域イベントでのチラシや時刻表の配布、運行についての説明等）については、新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止とし、バス車両内部を定期的に消毒する等、利用者が安心できる環境作りに努めた。

また、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しを実施した。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

令和2年8月に策定したR2年10月からR7年9月までの再編実施計画に基づき、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しを実施した。

実施した利用促進策

◎全域：使用料金ワンコイン化を継続。

コロナ対策として、定期的な車両内部の消毒、換気、運転手のマスク着用。利用者へのマスク着用お願い。

○豊田：医療機関等へ時刻表掲示。自治会回覧による制度周知。
自治会アプリへ時刻表等を掲載。

○菊川：自治会を通じてのチラシ等の配布

地域住民の意見の反映

○豊田：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。

○菊川：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。

下関市地域公共交通会議 事業の評価

事業実施の適切性

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| ○豊田 杣路子線：計画通り事業は適切に実施された。 | ○菊川 縦ノ木・保木線：計画どおり事業は適切に実施された。 |
| 一の俣線：計画通り事業は適切に実施された。 | 内日・田部循環線：計画どおり事業は適切に実施された。 |
| 今出線：計画通り事業は適切に実施された。 | 久野線：計画どおり事業は適切に実施された。 |
| 一の瀬線：計画通り事業は適切に実施された。 | |

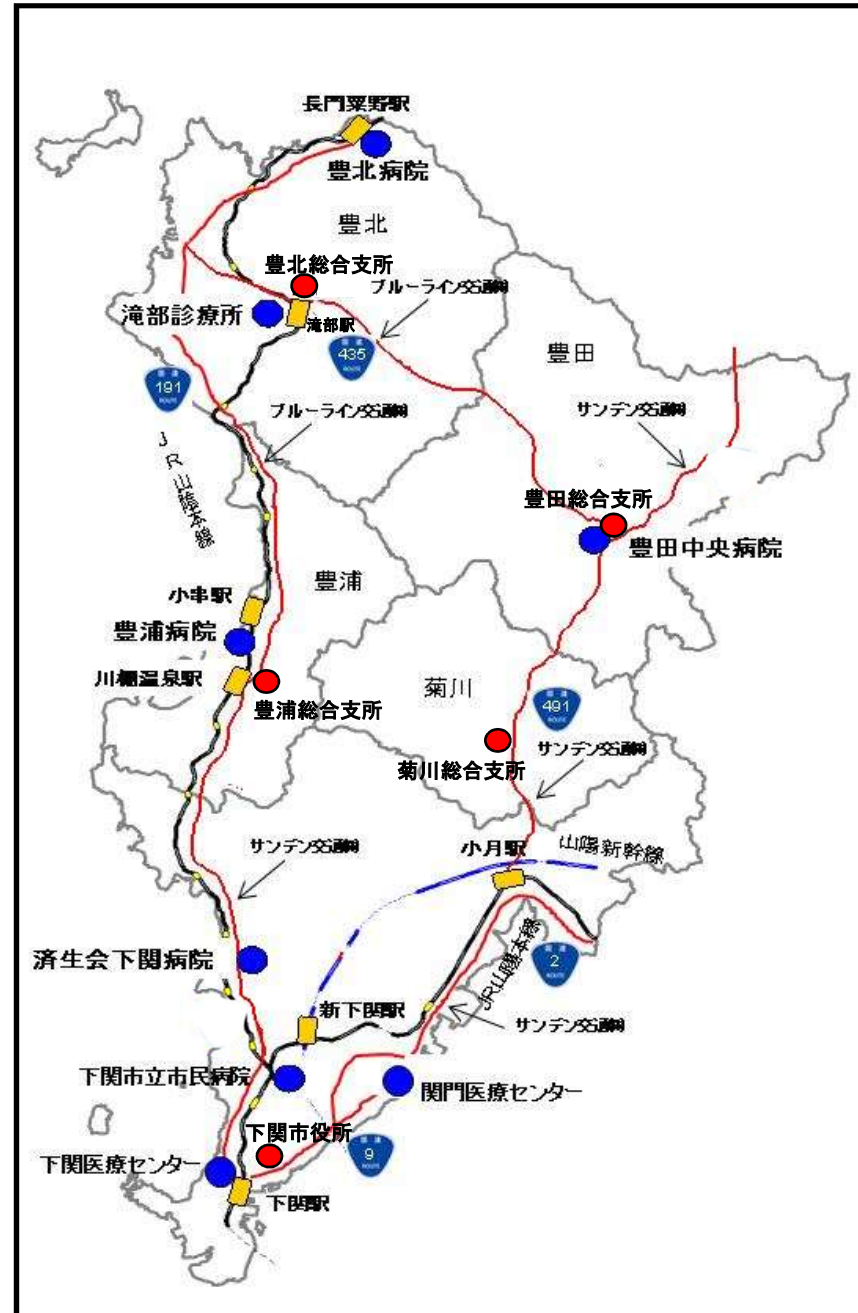
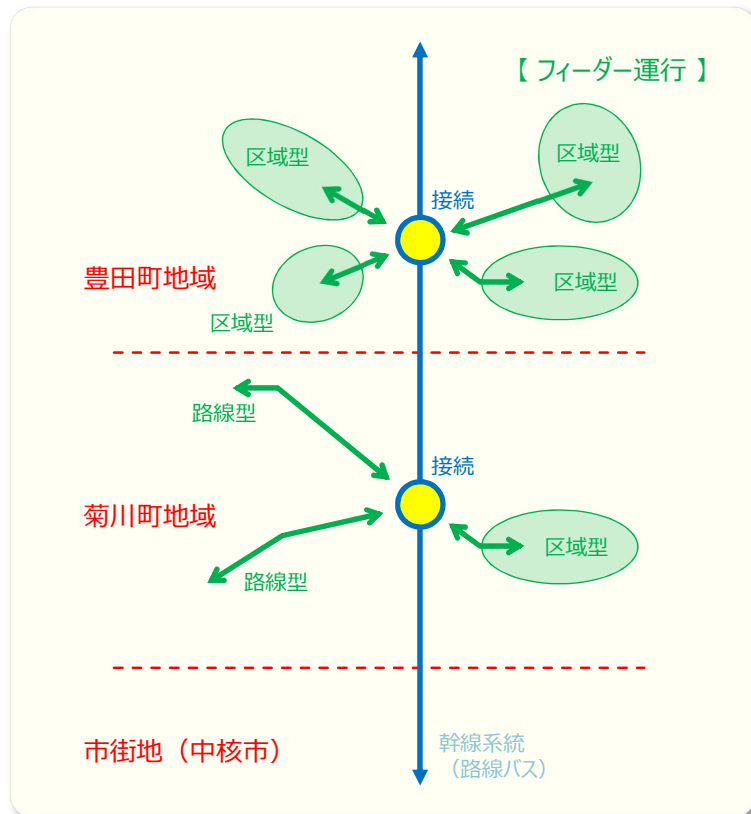
目標・効果達成状況

- 豊田（杣路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線）
： R3年度目標利用者数：2,350人/年 R3年度実績：2,284人/年 目標達成率 97.2%
新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や利用頻度の高い利用者が身体的理由等から乗降車困難になった事等により、利用者が減少し、目標は達成できなかった。
- 菊川（縦ノ木・保木線、内日・田部循環線、久野線）
： R3年度目標利用者数：5,610人/年 R3年度実績：3,948人/年 目標達成率 70.4%
新型コロナウイルスの影響による屋内施設の臨時休館等に伴う外出控えや、利用学生の卒業等により、利用者が減少し、目標は達成できなかった。

事業の今後の改善点

- ・ 生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する状況を注視し、安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
- ・ 再編実施計画に基づき、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや便数、経路、運行形態等、生活バス路線のさらなる具体的な見直しに取り組む。

交通体系図 別紙



運行系統図 別紙

● 市町村運営有償運送（下関市生活バス）●

○系 統 名○（豊田地域）奎路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線

（菊川地域）縦ノ木・保木線、内日田部循環線、久野線

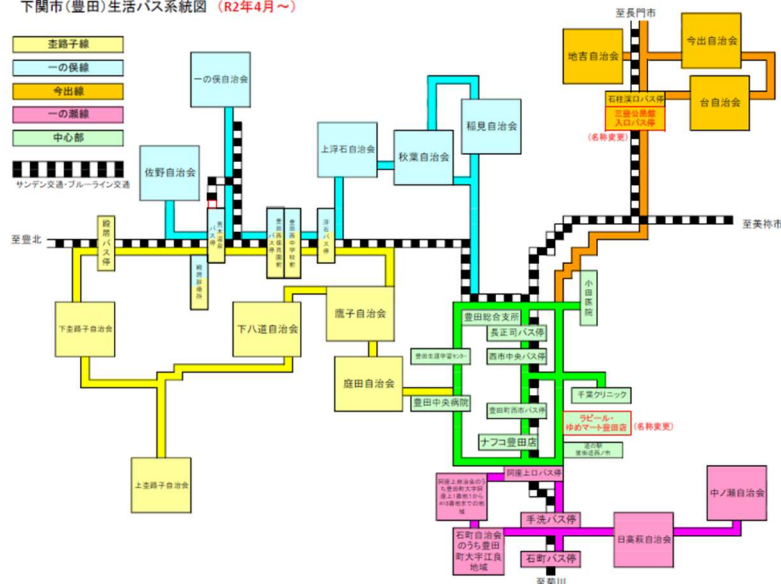
○運 行 日○ 月曜日から土曜日

○便 数○（豊田地域）奎路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線・・・3回/日

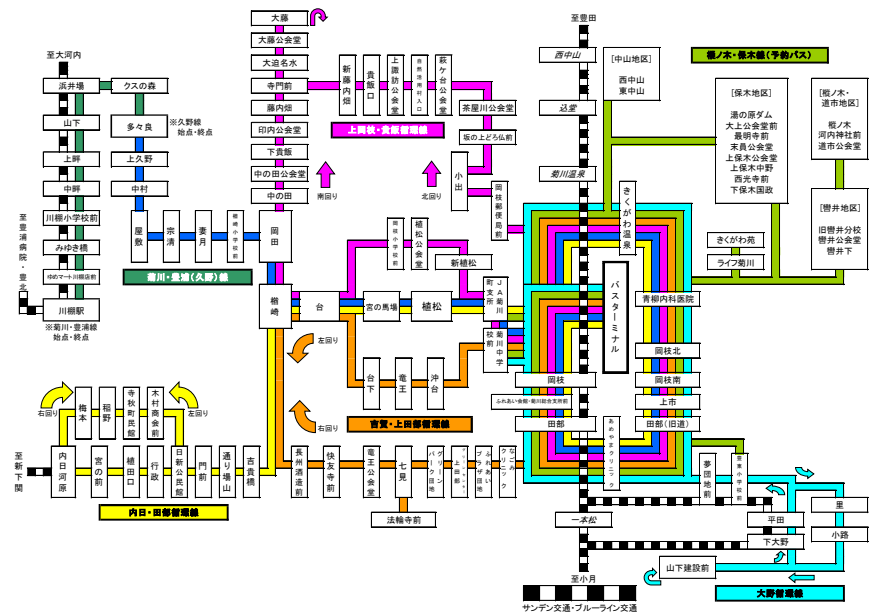
（菊川地域）縦ノ木・保木線・・・4回/日、内日田部循環線・・・5回/日、久野線・・・1.5回/日

○運 賃○ 一乗車使用料 100円

下関市（豊田）生活バス系統図（R2年4月～）



下関市（菊川）生活バス路線図（R2.10.1改正）

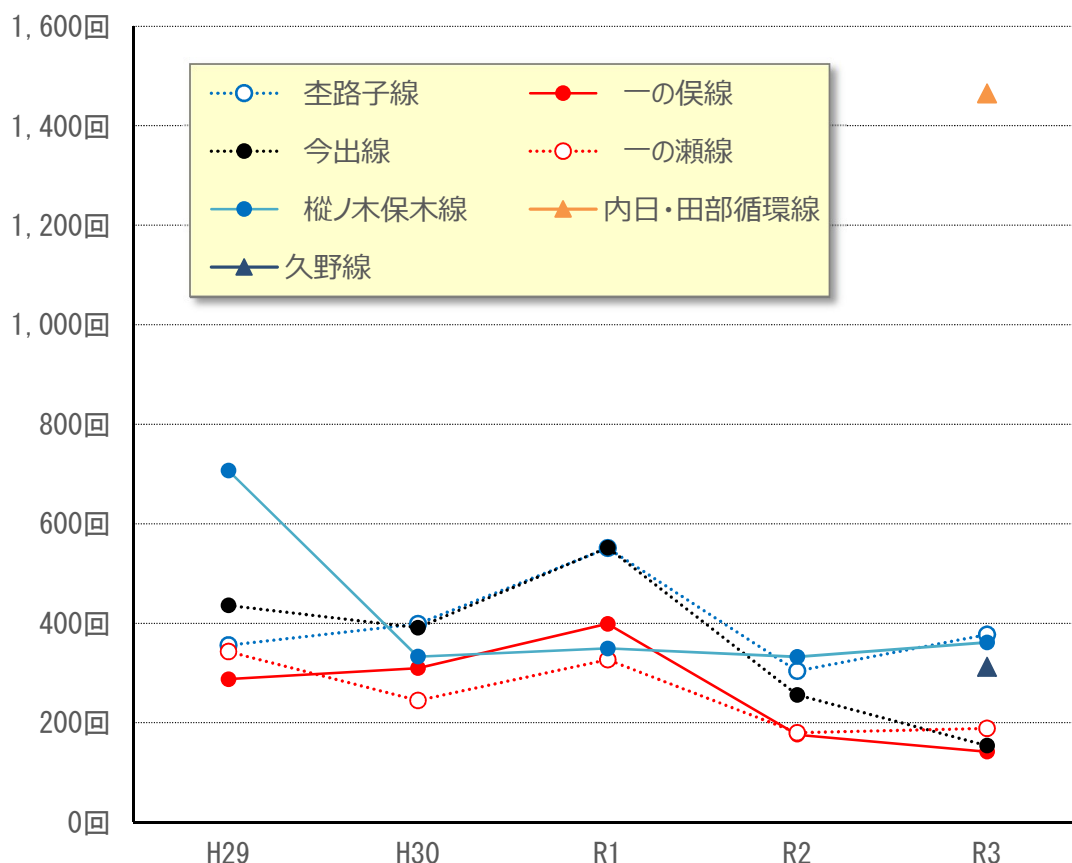


評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標 ・効果 達成 状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
岩国市地域公共交通活性化再生法協議会	岩国市	谷津上線 (玖珂駅～谷津上回転場)	JR岩徳線への乗り継ぎに適したダイヤ設定を行うことが利用者ニーズに即した運行となることから、引き続きJR岩徳線のダイヤに合わせた運行ダイヤとなるよう調整を行った。 また、利用者への周知については、時刻表の全戸配布や主要施設等に設置するとともにホームページ等への掲載も行っている。 なお、岩国市地域公共交通活性化再生法協議会において作成している岩国市総合時刻表および公共交通マップも活用し周知を図った。	A	C	2つの当該路線を維持することで、隣接市や市中心部への移動手段の確保、高齢者の外出促進、地域住民の活動機会の確保など地域活性化に繋がっているものと考えられる。 このため、今後も引き続きJR岩徳線・広域路線バスへの乗り継ぎに適したダイヤの設定及び啓蒙活動等の利用促進を行う。 また、利用状況に即した内容での運行便数に変更することで1運行あたりの利用者数の向上を図ることにより、持続可能な運行を目指す。	・JR岩徳線への乗り継ぎに適したダイヤ設定や時刻表の全戸配布等による利用者への啓蒙活動、また総合時刻表及び公共交通マップの見直しといった取組を行っている点について評価できる。 ・コロナの影響もあり、利用者数が減少し目標が達成出来なかった系統もあるが、厳しい状況は今後も続くと考えられるため、ウィズコロナ・アフターコロナに即した運行内容について関係者と協議を行っていただきたい。	
		玖西循環線 (玖珂駅～玖珂駅)			A			
	いわくにバス株式会社	叶木線 (六呂師口～岩国駅)	岩国市地域公共交通活性化再生法協議会において作成している岩国市総合時刻表及び公共交通マップを活用し周知を図った。 また、利用者の要望について、昨年度実施したアンケートをもとに、持ヶ峰線において、令和2年10月から運行時間を変更するよう運行事業者と調整を行った。	A	A	利用者数の増加を図るため、昨年度に実施した利用者アンケートをもとに、運行時間を運行事業者等とともに調整し、より利便性の高い運行となるように努める。		
		二鹿線 (北河内駅～岩国駅)			C			
		持ヶ峰線 (上迫～岩国駅)			C			
	下関市地域公共交通会議	下関市	壱路子線 豊田総合支所～上壱路子	公共施設へ時刻表設置を行い、コロナ対策として、定期的な車両内部の消毒、換気を行い、安心して利用できる環境作りに努めた。	A	A		・生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。 ・新型コロナウイルス感染症に関する状況を注視し、安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
一の俣線 豊田総合支所～佐野			A					
今出線 豊田総合支所～地吉			A					
一の瀬線 豊田総合支所～中の瀬			A					
樫の木・保木線 バスターミナル～樫ノ木			自治会を通じてチラシ及び時刻表を配布し、R元年11月文化産業祭にてバス教室を実施し、新たな利用者の確保に努めた。 また、コロナ対策として、定期的な車両内部の消毒、換気を行い、安心して利用できる環境作りに努めた。	A	B			

※ 前回(R元年10月～R2年9月)の運行に対する中国運輸局における二次評価結果

【実績運行回数 ※ 補助対象年度：10月～9月】



実績運行回数 (回)		H28.10 ～H29.9	H29.10 ～H30.9	H30.10 ～R1.9	R1.10 ～R2.9	R2.10 ～R3.9
豊田 -	空路子線	356	399	551	304	377
	一の俣線	288	310	399	176	142
	今出線	436	391	552	257	154
	一の瀬線	343	245	327	180	189
菊川 -	樫ノ木保木線	707	333	350	333	362
	内日・田部循環線	※ 新経路にて、R2年10月より運行開始				1,465
	久野線					312

※災害等でやむを得ない運休回数含む

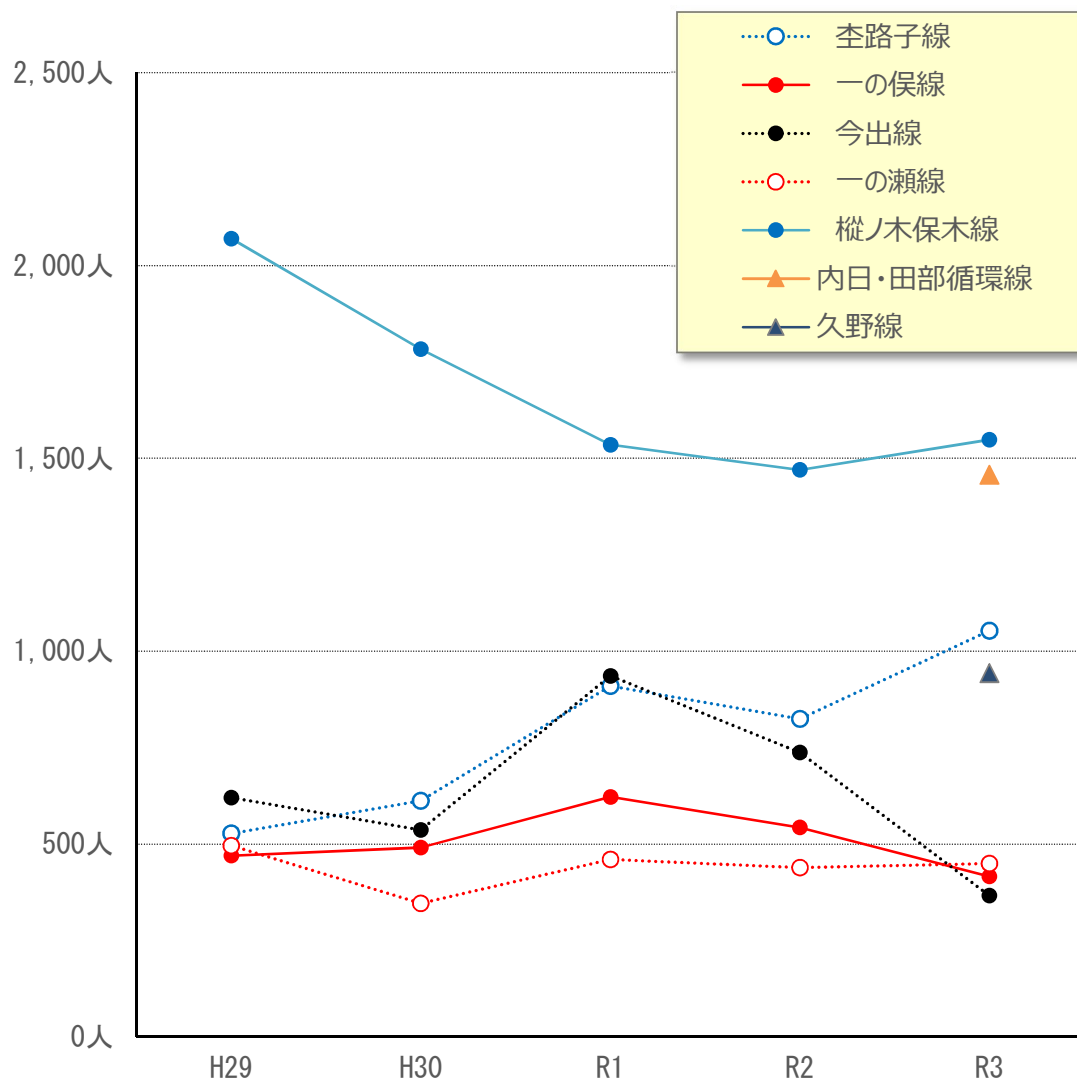
計画 (目標) 運行回数 (回)

豊田 -	空路子線	651	615	501	464	564
	一の俣線	705	527	457	377	406
	今出線	624	571	571	491	564
	一の瀬線	624	308	352	350	353
菊川 -	樫ノ木保木線	932	879	856	794	717
	内日・田部循環線					1,465
	久野線					312

計画 (目標) に対する実績運行割合 (%)

豊田 -	空路子線	54.7%	64.9%	110.0%	65.5%	66.8%
	一の俣線	40.9%	58.8%	87.3%	46.7%	35.0%
	今出線	69.9%	68.5%	96.7%	52.2%	27.3%
	一の瀬線	55.0%	79.5%	92.9%	51.4%	53.4%
菊川 -	樫ノ木保木線	75.9%	37.9%	40.8%	41.9%	50.4%
	内日・田部循環線					100%
	久野線					100%

【実績利用者数 ※ 補助対象年度：10月～9月】



利用者数 (人)		H28.10 ～H29.9	H29.10 ～H30.9	H30.10 ～R1.9	R1.10 ～R2.9	R2.10 ～R3.9
豊田 -	空路子線	527	612	910	824	1,053
	一の俣線	470	491	622	543	416
	今出線	620	536	936	737	366
	一の瀬線	496	346	460	439	449
	計	2,113	1,985	2,928	2,543	2,284
	目標利用者数	—	—	—	—	2,350
	目標達成率	—	—	—	—	97.2%

利用者数 (人)		H28.10 ～H29.9	H29.10 ～H30.9	H30.10 ～R1.9	R1.10 ～R2.9	R2.10 ～R3.9
菊川 -	縦ノ木保木線	2,070	1,783	1,535	1,470	1,548
	内日・田部循環線	※ 新経路にて、R2年10月より運行開始				1,457
	久野線					943
	計	—	—	—	—	3,948
	目標利用者数	—	—	—	—	5,610
	目標達成率	—	—	—	—	70.4%
参考- 菊川全域 (7路線) 計		13,918	13,459	13,528	12,134	11,893

生活バスを ご利用ください!!

下関市では、交通の不便な地域を対象に、地域の皆さんの生活の交通を確保するため、生活バスを運行しています。

地域内の移動手段である生活バスを守っていくためには、住民みんなで利用し、支えていくことが重要です。生活バスを維持し存続させていく為、積極的なご利用を今一度よろしくお願いします。

※生活バスでは、車内の換気や消毒液の設置等の新型コロナウイルス感染症防止対策を実施しています。ご利用の際には、感染症対策へのご理解・ご協力をお願いします。

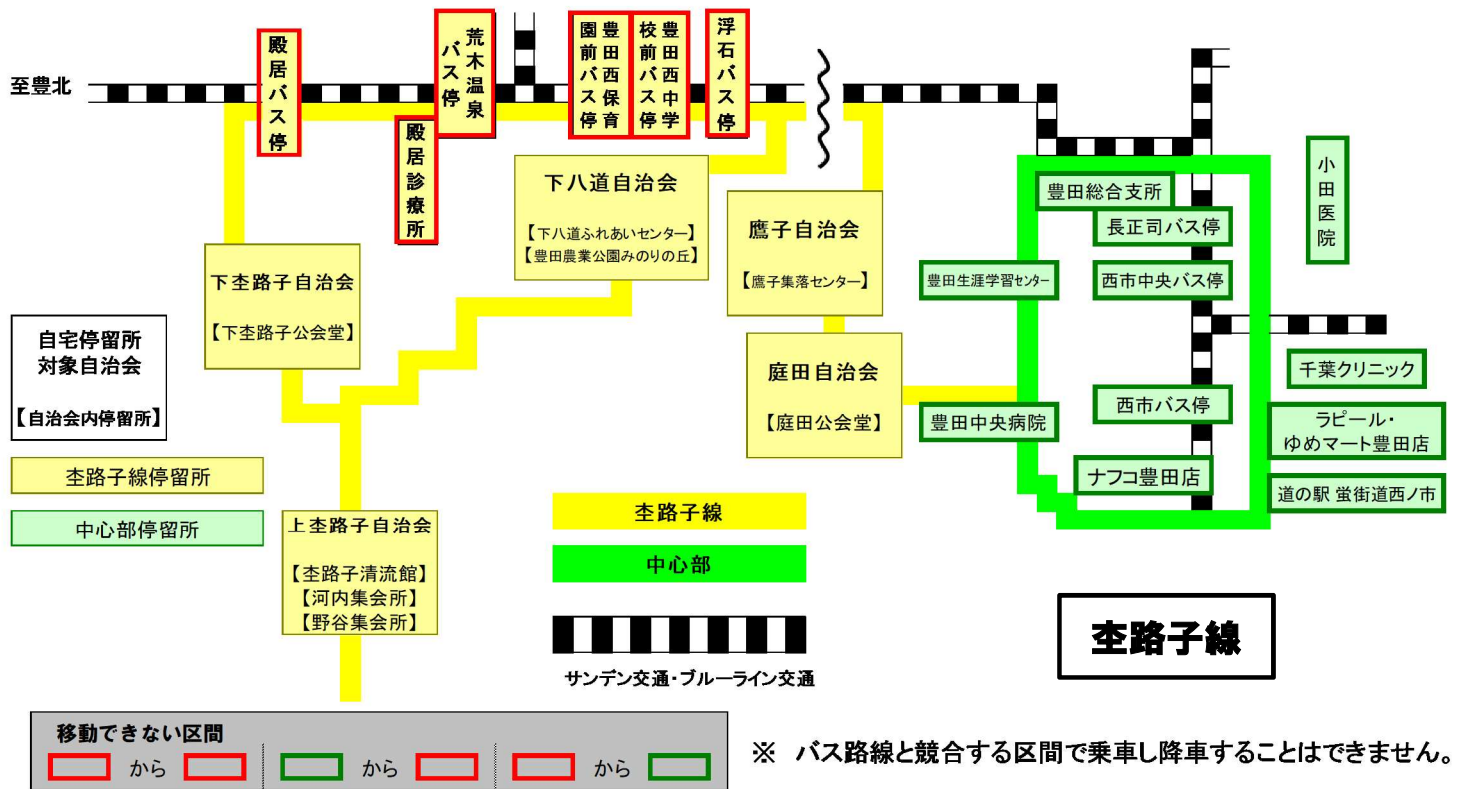
利用料金は、距離に関係なく

1乗車 100円 (小学生以下 50円)

【障害者等割引】手帳等提示により料金が半額になります。

※ 詳しい利用方法は裏面をご覧ください。





- ・利用料は回数券または現金でお願いします。
- ・回数券は生活バス車内及び地域政策課で購入できます。

◆生活バス回数券販売の種類と料金

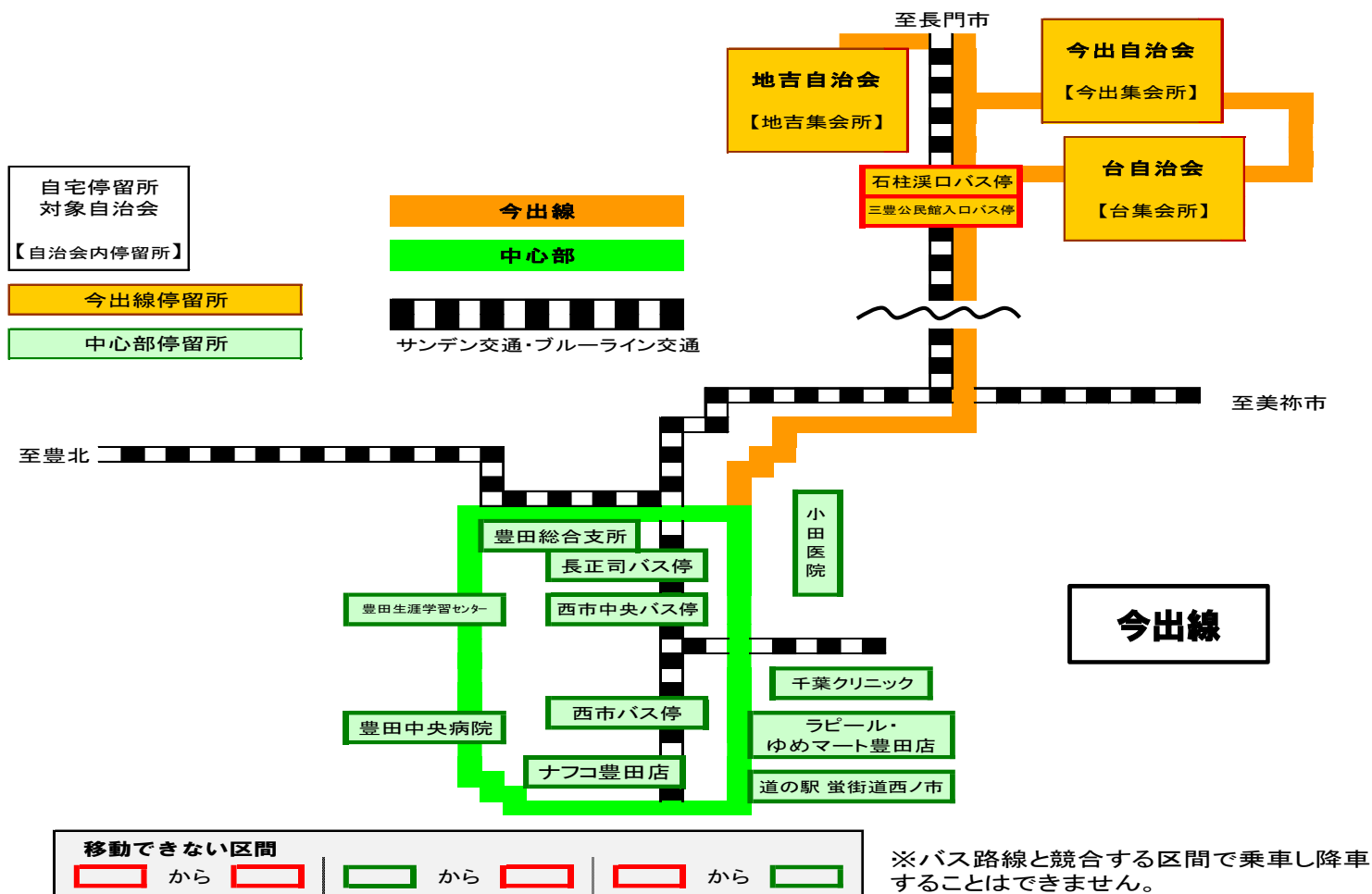
- ☆ 50円券11枚綴りで、500円
- ☆ 100円券11枚綴りで、1,000円

・運行時刻及び予約方法

西市車庫発時刻	1便	2便	3便
	8:00	13:00	15:00
予約〆切時間等	※3日前から当日出発時刻の30分前まで (1便は前日の午後7時まで) ※受付時間 午前9時から午後7時まで		
運休日	日曜・祝日・12月29日～1月3日		

- ・予約によって運行する制度です。予約がない場合は運行しません。
- ・自宅停留所対象自治会の方は、登録すればご自宅近くで乗降できますので、事前に豊田総合支所地域政策課で申請してください。
- ・予約状況(定員)によっては、ご希望の便に乗車いただけない場合があります。

お問合せ先: 豊田総合支所地域政策課 TEL 766-1056



- ・利用料は回数券または現金でお願いします。
- ・回数券は生活バス車内及び地域政策課で購入できます。

◆生活バス回数券販売の種類と料金

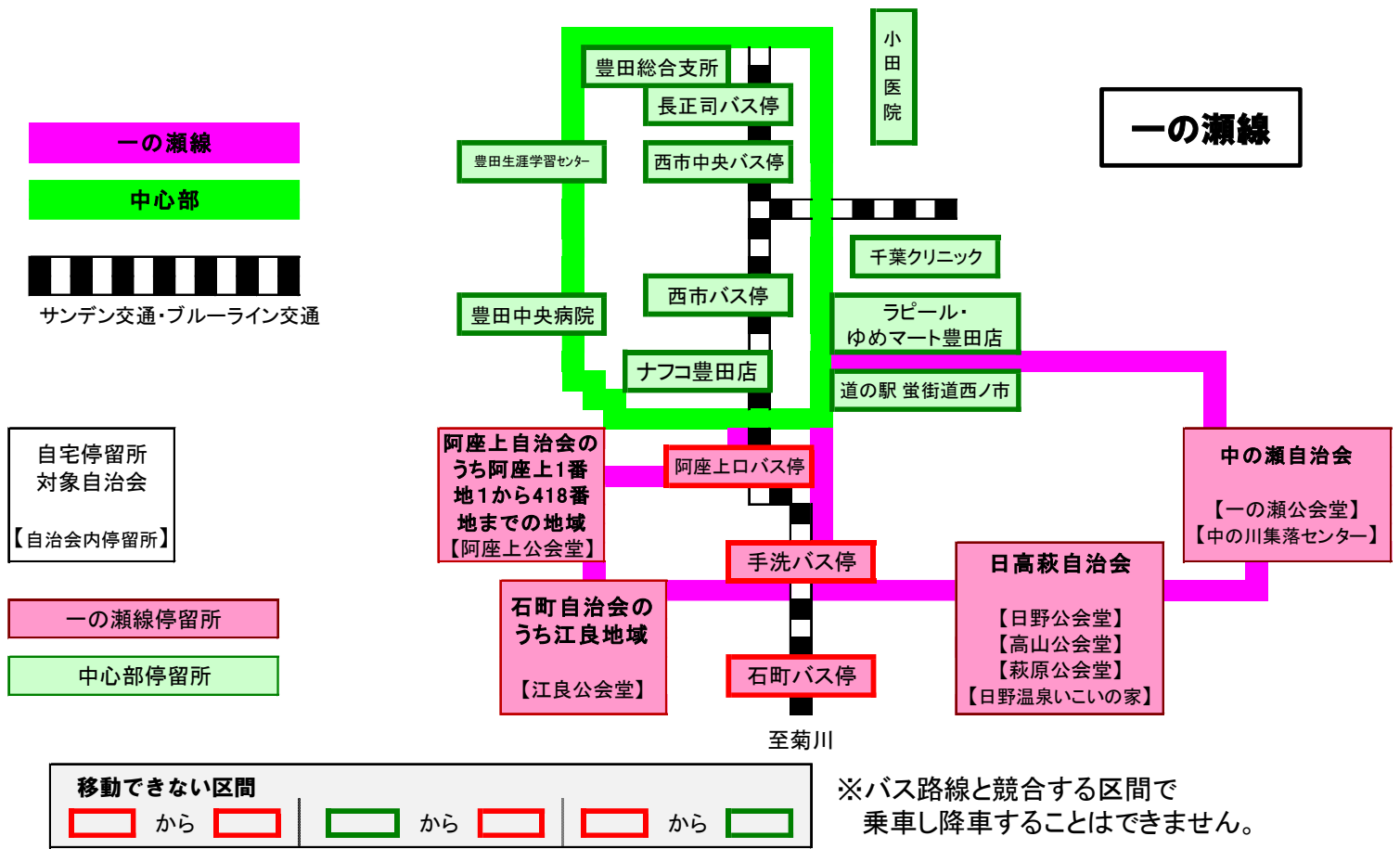
- ☆ 50円券11枚綴りで、 500円
- ☆ 100円券11枚綴りで、 1,000円

・運行時刻及び予約方法

西市車庫発時刻	1便	2便	3便
	8:00	11:30	13:30
予約×切時間等	※3日前から当日出発時刻の30分前まで (1便は前日の午後7時まで) ※受付時間 午前9時から午後7時まで		
運休日	日曜・祝日・12月29日～1月3日		

- ・予約によって運行する制度です。予約がない場合は運行しません。
- ・自宅停留所対象自治会の方は、登録すればご自宅近くで乗降できますので、事前に豊田総合支所地域政策課で申請してください。
- ・予約状況(定員)によっては、ご希望の便に乗車いただけない場合があります。

お問合せ先: 豊田総合支所地域政策課 TEL 766-1056



- ・利用料は回数券または現金でお願いします。
- ・回数券は生活バス車内及び地域政策課で購入できます。

◆生活バス回数券販売の種類と料金

- ☆ 50円券11枚綴りで、500円
- ☆ 100円券11枚綴りで、1,000円

・運行時刻及び予約方法

西市車庫発時刻	1便	2便	3便
	8:30	13:00	16:30
予約〆切時間等	※3日前から当日出発時刻の30分前まで (1便は前日の午後7時まで) ※受付時間 午前9時から午後7時まで		
運休日	日曜・祝日・12月29日～1月3日		

- ・予約によって運行する制度です。予約がない場合は運行しません。
- ・自宅停留所対象自治会の方は、登録すればご自宅近くで乗降できますので、事前に豊田総合支所地域政策課で申請してください。
- ・予約状況(定員)によっては、ご希望の便に乗車いただけない場合があります。

お問合せ先: 豊田総合支所地域政策課 TEL 766-1056



生活バスに乗ってみませんか？



下関市では、各地域と菊川町中心街を結ぶ「下関市（菊川）生活バス」を運行しています。各地域への移動手段や買い物、通院、通学など、誰でもどこまで乗っても1乗車100円（小学生以下50円）でご利用いただけます。

（換気のため、窓を開けて走行する場合がございますので、ご了承ください）

「内日・田部循環線」のご案内



菊川バスターミナルを発着とし、日新地域・内日河原経由で循環する「内日・田部循環線」を運行しております。菊川町中心街と日新地域の往来や、内日方面へご移動、内日河原でのサンデン交通バスへの乗り継ぎなどに、ぜひご利用ください。

【路線図】（※時刻表は裏面に掲載しています）

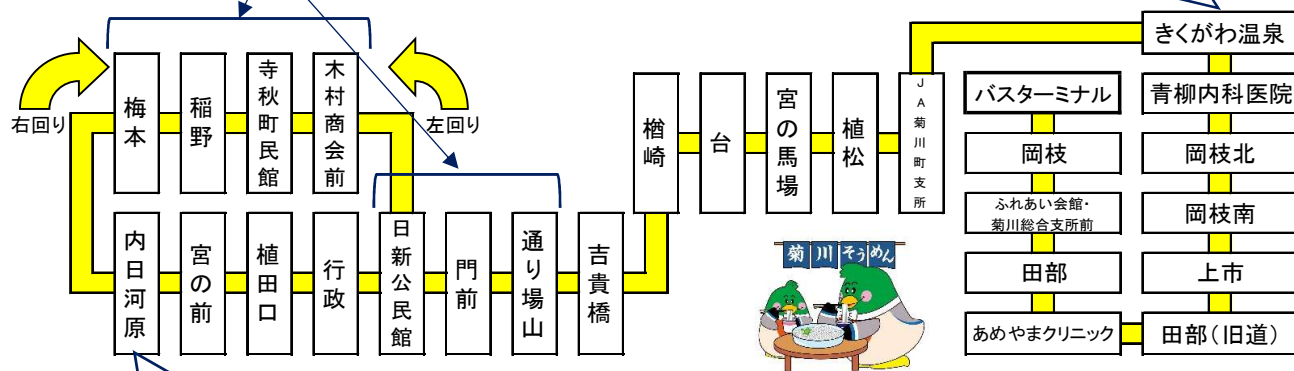
生活バスの路線図・時刻表はこちら（下関市ホームページ）からもご確認いただけます



令和2年10月からバス停を新設・移設し集落近くを運行するようになりました



サングリーン菊川、温泉プール、温泉華陽をご利用の際は、「きくがわ温泉」バス停をご活用ください



サンデン交通バス（新下関方面、済生会病院行き）への乗り継ぎが可能です



お得な回数券を、バスターミナル、生活バス車内、菊川総合支所地域政策課で販売しています

50円券×11枚入	500円
100円券×11枚入	1,000円

公共交通を守るためには、地域の皆様で利用し、支えることが重要です

生活バスについて、ご不明な点はお気軽に下記へお問い合わせ下さい。

- 菊川バスターミナル（ブルーライン交通菊川営業所） TEL（083）287-4312
- 菊川総合支所地域政策課 TEL（083）287-1115



生活バスに乗ってみませんか？



下関市では、各地域と菊川町中心街を結ぶ「下関市（菊川）生活バス」を運行しています。各地域への移動手段や買い物、通院、通学など、誰でもどこまで乗っても1乗車100円（小学生以下50円）でご利用いただけます。

（換気のため、窓を開けて走行する場合がございますので、ご了承ください）

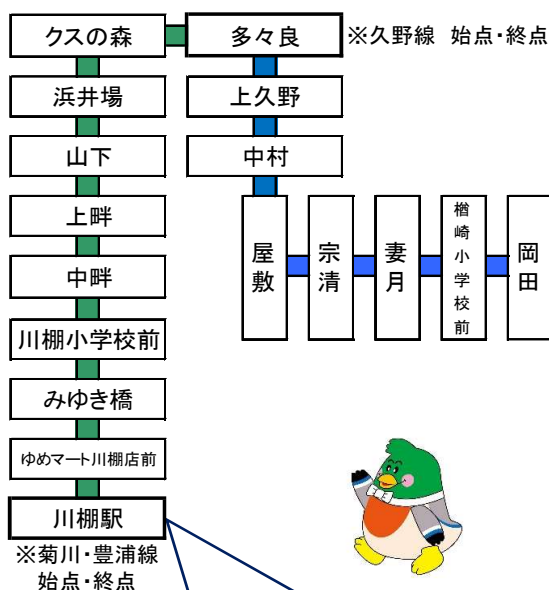
「菊川・豊浦線」「久野線」のご案内



川棚駅を始点・終点とした「菊川・豊浦線」、多々良を始点・終点とした「久野線」を運行しております。菊川町中心街と久野地域の往来や、豊浦町川棚方面へご移動の際は、ぜひご利用ください。また、ブルーライン交通バス、サンデン交通バス、JR山陰本線への乗り継ぎ便としてもご利用ください。

【路線図】（※時刻表は裏面に掲載しています）

生活バスの路線図・時刻表はこちら（下関市ホームページ）からご確認ください



サングリーン菊川、温泉プール、温泉華陽をご利用の際は、「きくがわ温泉」バス停をご活用ください



ブルーライン交通及びサンデン交通のバス停と同じ場所に停留します。

豊浦病院行のブルーライン交通バスや、JR山陰本線、サンデン交通バスへの乗り継ぎが可能です

きくがわ児童クラブ前に停留します
児童クラブをご利用の際は
ぜひご活用ください



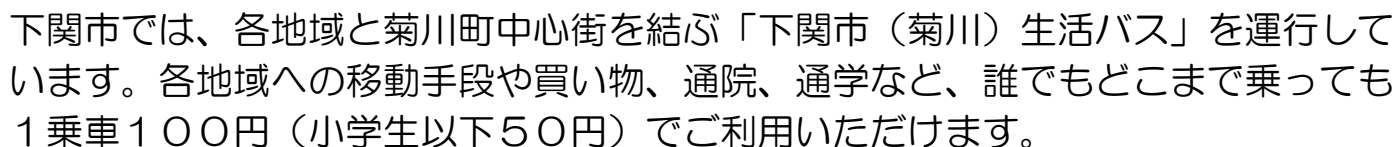
お得な回数券を、バスターミナル、生活バス車内、菊川総合支所地域政策課で販売しています

50円券×11枚入	500円
100円券×11枚入	1,000円

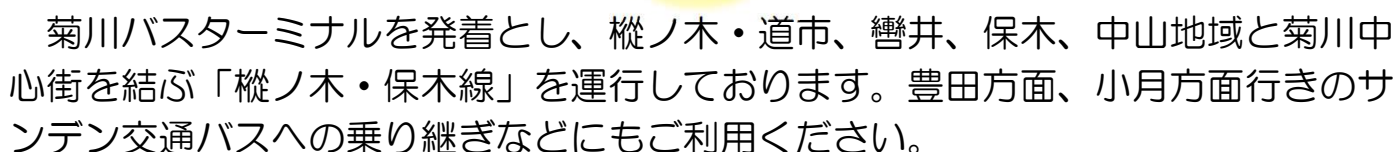
公共交通を守るためには、地域の皆様で利用し、支えることが重要です

生活バスについて、ご不明な点はお気軽に下記へお問い合わせ下さい。

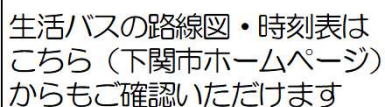
- 菊川バスターミナル（ブルーライン交通菊川営業所） TEL（083）287-4312
- 菊川総合支所地域政策課 TEL（083）287-1115



「縦ノ木・保木線」のご案内



【路線図】(※予約された方のみご利用いただけます)



お得な回数券を、バスターミナル、生活バス車内、
菊川総合支所地域政策課で販売しています

50円券×11枚入	500円
100円券×11枚入	1,000円

公共交通を守るためには、地域の皆様に利用し、支えることが重要です

生活バスについて、ご不明な点はお気軽に下記へお問い合わせ下さい。

- 菊川バスターミナル（ブルーライン交通菊川営業所） TEL（083）287-4312
●菊川総合支所地域政策課 TEL（083）287-1115